

令和元年度第1回市民と議会のつどい（議会報告会）実施報告書

開催日時	令和元年8月18日（日） 午後1時30分 ～ 3時26分	
開催場所	山城支所 別館ホール	
担当議員	班代表者	倉 克伊
	司会者	柴田はすみ
	報告者	森本 茂
	記録者	倉 克伊、山本しのぶ
	班員 (上記以外)	酒井弘一、山本和延
参加人数	7人	
主な質疑 ・意見等	市民と議会のつどいの説明資料をベースに、議会だより5・8月号を基に説明を実施。	
	Q： 議会だよりに載っている数値（数量、重量、金額）が、数値の根拠が分かるように工夫して欲しい。また、数値の根拠を市に質問しても、市から詳しい回答が得られない。 特に、大谷処理場の大規模改修のような高額な契約の場合は詳しく説明を記載して欲しい。	
	A： 書面のページ数が限られていますので、これまで議論して短くまとめて記載している。詳しくは、議事録や議員の一般質問を聞き確認してもらいたい。 大谷処理場については、一部事務組合議会で議論されているので、案件と概要だけを記載させていただいている。	
	Q： 6月議会に提出された「木津川市コミュニティバスの改善を求める請願」において「山城町域のバス路線を祝園へ延伸してほしい」とする項目が採択されたが具体化は。	
	A： 先日行われた公共交通総合連携協議会では、祝園駅への新たなバス路線は、議論されていない。新設されるバス路線の議論は、この協議会の中で協議され決められる。	
	A： バスの新路線や公共交通機関をどのように確認していくかについてはもう少し考えていく必要がある。	
	Q： 棚倉駅の近くに空き地があり、そこにスーパーの誘致はできないのか。 A： 空き地は、道路用地として確保されており、目的の用途変更はできない。	
Q：①議長、監査は、同じれいわの会から選出されている。副議長は2人		

	<p>の会派から出ており、疑問である。</p> <p>②議長は、余程の理由がない限り一般質問を途中で止めるべきではないと思う。議会基本条例からみても、議員の発言は大切にすべき。通告書に関連すれば行政側はどんな質問に対しても応えるべきだと思うが。</p> <p>A：① 議長、副議長、監査委員の選出される機会は均等に与えられている。選出結果は、会派人数に比例しない場合もある。</p> <p>② 一般質問を行う場合は、通告書を提出し、それに沿って質問を行う。議員の質問が通告内容から逸脱していると思いつめた。</p> <p>Q： 昔は、地域に互助があったが、今は地域のつながりがゆらぎ、経済成長が止まる中で、社会福祉が止まり、脆弱した家族・地域が残っている。議員に訴えたいことは、地域に対する活動支援交付金がカットされている現状であるが改善を。</p> <p>A： 合併後、民生費は倍に膨らみ支出の見直しがされた。買い物困難等、地域の課題について、議会も地域の活性化を進めるために色々考えて行政に働きかけていかなければならないと考える。</p> <p>Q： 神童子メガソーラーが設置された場合、何が問題となるのか。</p> <p>A： 今回、東京ドーム10個分の広大な面積で、昭和28年に大水害が発生した地域にも影響するという事で、その場所の地盤は花崗岩のため弱く、大雨の際に危険となる恐れがある。そのため地域住民から反対の請願が出された。</p>
<p>質問・要望等で行政側へ報告すべき内容</p>	<p>6月議会に提出された「木津川市コミュニティバスの改善を求める請願」において「山城町域のバス路線を祝園へ延伸してほしい」とする項目が採択されたが具体化を求める要望があった。</p>
<p>その他特記事項</p>	

上記のとおり、報告します。

令和元年8月30日

木津川市議会議長 山本 和延 様

令和元年度第1回議会報告会

第3班 代表者 倉 克 伊 ㊟